



関係機関と連携 冬季海難防止活動



関係機関との打ち合わせ



ライフジャケットの重要性を説明



釣り人に声掛けをする様子

12月中旬、秋田県の県魚であるハタハタの今季初水揚げがあり、釣り人の増加に伴う事故の発生が懸念されるため、八森漁港において関係機関（山本地域振興局農林部農村整備課、八峰町農林水産課、能代警察署地域課）と連携した合同安全啓発活動を行いました。

秋田県では過去10年間の釣り中の事故が**12月に多くなる**傾向であり、同港では過去に**海中転落**死亡事故も発生しています。本活動では、釣り人の皆さんに、海中転落事故を未然に防止するための「**釣り中の事故防止のポイント**」を呼びかけました。

皆様も、釣り中の事故防止のポイントやマナーを守り、事故や怪我などトラブルがないように釣りを楽しみましょう！

秋田海上保安部では、今後も関係機関と連携し、秋田の海の安全を守ります。

釣り中の事故防止のポイント

- ▶ **ライフジャケット**を着用
- ▶ **連絡手段**の確保
- ▶ **最新の気象情報**をチェック
- ▶ 家族や友人など**複数人で行動**
- ▶ 事前に**行先・帰宅時間を伝える**
- ▶ **立入禁止区域**には絶対に入らない
- ▶ 釣りに適した**服装・装備の徹底**
- ▶ 海の緊急ダイヤルは「**118番**」

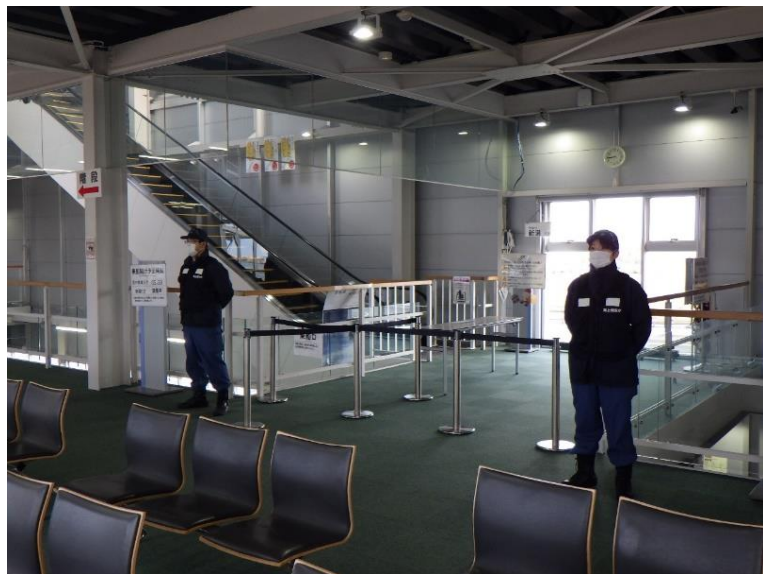
海中転落したときの水中温度と生存時間の関係

水温	意識不明までの時間	予想生存時間
0～5℃	15～30分	30～90分
5～10℃	30～60分	1～3時間
10～15℃	1～2時間	1～6時間

一般財団法人 海技振興センター「船員の低体温症対策ガイドブック」より抜粋
東北周辺海域の冬季の海水温は約5～12℃です。（気象庁ホームページより）

海に転落することは非常に危険です！
まずは転落防止策をとりましょう。

年末年始フェリーターミナル警戒



秋田海上保安部では、帰省等に伴い旅客の利用が繁忙となる年末年始期間において、テロ及び犯罪を未然に防止し乗員乗客の皆様の安全を守るため、海上保安官による秋田フェリーターミナル内及び新日本海フェリーらいらっく・ゆうかり船内での巡回警戒を実施しました。巡回警戒の結果、異常はありませんでした。

1月18日は「118番の日」

海上保安庁では、海における事件・事故の緊急通報用電話番号「118番」を運用しており、毎年1月18日を「118番の日」と定め、全国でPR活動を行っております。

秋田海上保安部では例年イオンモール秋田でのPR活動や巡視船による電光掲示板での呼びかけを実施しており、今年も実施予定です。

皆さんも海の事件・事故は「118番」！！

是非覚えてください！

また、スマートフォンを使って現場の様子を映像でリアルタイムに通報できる「Live118」や聴覚・発話に障害のある方を対象に「NET118」のサービスも行っています。

海の「事件・事故」は

118番

海上保安庁 職員募集！



発行：秋田海上保安部
〒011-0945 秋田市土崎港西1-7-35
TEL 018-845-1621
FAX 018-846-0095
秋田海上保安部
ホームページ→



採用試験情報は海上保安庁
ホームページ（二次元コード）
をご確認ください。

令和7年海の事故発生件数

	秋田県	東北6県
12月	1件	16件
累計	33件	234件